



福祉だより ひらつか 7月号

発行 社会福祉法人
平塚市社会福祉協議会

50th
法人化

〒254-0047
平塚市追分1番43号(福祉会館内)
TEL: 0463(33)1377 FAX: 0463(33)6588



平塚市社協 検索
公式サイト
<https://www.hiratsukasyakyo.jp>

災害ボランティアで広がる支え合いの輪

梅雨時期に入り、じめじめした日々が続いていますが、梅雨が明けるとその先には台風の季節がやってきます。昨年の台風被害もまだ記憶に新しい中、今後これまでとは異なる風水害への備えとしての「自助」「共助」が大切になります。「新たな共助」の考え方として、災害ボランティアとして活躍する皆さんの活動がとても注目されています。興味のある方はこの災害ボランティアの活動に参加しませんか？

どんな活動をしているの？

被災した住宅などへ伺い、清掃や片付け等のボランティア活動を行っています。

昨年、台風10号の影響で市内に甚大な被害が発生し、災害ボランティアセンターが開設された際には、被災者のいち早い復興に向けて多くのボランティアの方に活動いただきました。



被災したお宅での活動

災害ボランティアに登録しませんか？

災害ボランティアには平常時からいつでも登録できます。ご協力いただける方は、登録用紙(右記二次元コードからダウンロード、またはボランティアセンターで配布)をボランティアセンターへご提出ください。



↑個人登録



活動に出る前の情報共有

災害ボランティアの養成

ボランティアセンターでは、ボランティア養成講座(災害時編)を開催し、災害ボランティアとして必要な知識を学んで災害発生時に活躍できる方、災害ボランティアセンター開設時に活動できる方の養成を行っています。

講座の開催は、ボランティアセンターのホームページ等でお知らせします。



グループの活動に参加しませんか？

日ごろから防災・減災を考える仲間が集まって活動する「ひらつか災害ボランティアネットワーク」という団体があります。災害時に活動するボランティアとして、心構えや知識を学んだり、有事のための備えとしての定例的な会合や訓練などに参加したりするほか、県内の各関係団体と連携しながら、防災意識を高めるための活動を行っています。グループの活動に参加して、支え合いの輪をさらに広げませんか。

「災害ボランティアセンター」とは？

災害時に被災地の復旧・復興に向けて、ボランティア活動を円滑に進めるため設置される拠点です。平塚市に災害救助法が適用されるレベルの甚大な災害が発生し、平塚市災害対策本部からの災害ボランティアセンター開設要請を受けた際、福祉会館に災害ボランティアセンターが開設されます。

災害ボランティアセンターについて詳しくはこちら→



■お問合せ先 ボランティアセンター(平塚市福祉会館2階)

平日 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始はお休み) ☎0463-33-0007

今年度も賛助会費へのご協力をお願いいたします

～皆様の賛助会費がお住まいの地域での福祉活動に使われます～



■ 賛助会費とは

地域福祉向上の趣旨にご賛同いただき、地域でさまざまな事業や活動を展開するための支援費です。毎年、多くの世帯・個人・法人等の皆様にご協力いただいております。

■ 賛助会費の特徴

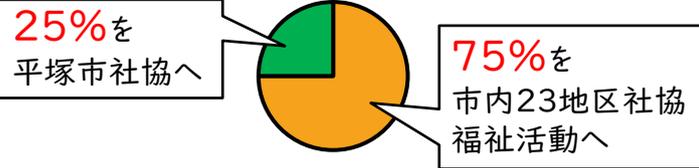
国の制度や行政では臨機に対応できない要望や問題に対し、地域の皆様の参加と協力を得て迅速に地域独自の福祉活動を展開するために使われます。

「誰もが安心して暮らせる地域づくり」の実現を目指し、地域にお住まいの皆様のために活用されています。



■ 令和6年度の実績

賛助会費実績額 **17,461,408円**



■ 使いみち



子どもに対する活動

- ・子育て支援活動
- ・小中学生ボランティア体験学習など

高齢者に対する活動

- ・高齢者等サロン事業・敬老祝賀会 など



地域社会に対する活動

- ・ふれあい広場
- ・ボランティアスクール など

障がいのある方に対する活動

- ・身体障がい者のつどい・意見交換会 など



※地区社協の活動内容は地区によって違いがあります。お問合せは、お住まいの地区社協へお願いします。

【賛助会費についてのお問合せ先】

総務企画課 財務管理班

平日 午前9時～午後5時 ☎0463-33-1377
(土・日・祝日・年末年始はお休み)

「湘南ひらつか福祉事業所合同説明会」が開催されました

5月23日(金)、トッケイセキュリティ平塚総合体育館にて、平塚市を中心とした57の福祉事業所の合同説明会が開催されました。

平成28年度から毎年開催されており、今年で節目の10回目となりました。

写真のように事業所ごとのブースが設けられ、特別支援学校や支援級へ通う児童・生

徒の保護者の方などに、福祉事業所の日頃の活動の様子が説明されました。

来場者からの質問に応じ、今後の見学会への案内にも繋がりました。子どもたちの今後の進路や生活を考える参考となるとても有意義なイベントでした。

主催：湘南ひらつか福祉事業所合同説明会・見学会実行委員会



▲説明会の様子

健康わんぱいと

脱水症状に注意!

暑い時期は、熱中症を予防しましょう。のどが渇いたと感じる前にこまめに水分をとることがポイントです。

甘い飲み物ではなく、**水、お茶**などをお勧めします。また、日頃の食事を大切にし、栄養をしっかりとることも心がけましょう。



あたたかい善意をありがとうございました

寄附金は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。社会福祉基金のほか、目的を指定してのご寄付も可能です。今後とも皆様のご協力をお待ちしています。



(令和7年3月21日～5月20日) ※敬称略、順不同

【社会福祉基金へ 合計8件 158,081円】

- ・湘南蘭友会
- ・株式会社 川合工業所
- ・世界心道教平塚教会
- ・有限会社 布和サービス
- ・湘南ひらつかシニアソフトボールリーグ
- ・西湘地域労働者福祉協議会 ※匿名2件

【児童福祉へ 合計2件 47,412円】

- ・河内地蔵のお賽銭 ※匿名1件

「福祉だよりひらつか」は皆様からの賛助会費と赤い羽根共同募金により発行しています。